様式第5号(第59条の3関係)

緊急作業実施状況報告書(実効線量・月報)

事業場の名称 所　在　地	(電話　　)			
在籍労働者数	人	緊急作業 従事者数	人	
施　設　名				
関係請負人一覧及び緊急作業従事者数の概数		人		人
		人		人
		人		人
		人		人
		人		人
対象期間	令和　　年　　月分			

実効線量区分	対象期間の 緊急作業従事者数	平成 令和　　年　　月　　日 以降の累積の 緊急作業従事者数
5mSv以下	人	人
5mSvを超え20mSv以下	人	人
20mSvを超え50mSv以下	人	人
50mSvを超え100mSv以下	人	人
100mSvを超え150mSv以下	人	人
150mSvを超え200mSv以下	人	人
200mSvを超え250mSv以下	人	人
250mSvを超えるもの	人	人
合　　計		
平均実効線量(mSv)		
最高実効線量(mSv)		

令和　　年　　月　　日

事業者職氏名

厚生労働大臣　殿

【備考】

1　本報告は、緊急作業に従事する労働者について、1か月ごとの実効線量について行うこと。

2　「関係請負人一覧及び緊急作業従事者数の概数」の欄には、関係請負人ごとの名称及び緊急作業に従事する労働者数を記入すること。欄が不足する場合には、別添として添付すること。

3　「対象期間」の欄は、緊急作業に従事する間、1か月分を対象期間とすること(提出は、当該対象期間とする月の翌月末日まで)。

4　「平成／令和　　年　月　日以降の累積の緊急作業従事者数」の欄の日付の空白部分には、当該緊急作業を開始した日を記入すること。また、同欄には、同日から対象期間の末日までの当該緊急作業に従事した労働者の累積数を記入すること。